

令和四年度

松竹特別巡業

製作  松竹



中村獅童



中村蝶紫



澤村國矢



絵本

あらしのよるに一人語り

作◎きむらゆいち 絵◎あべ弘士 / 講談社刊

朗読・中村獅童



中村獅童の

HOW

TWO

かぶき



11月13日[日] ●14時00分 開演

入場料 = 一般4,800円 高校生以下2,400円 親子券6,500円

※3歳以下の膝上鑑賞無料 ※障がい者に同伴する介助者1名まで無料 ※当日券500円高

宇部市渡辺翁記念会館

主催 = 宇部市文化創造財団 共催 = tysテレビ山口
後援 = 宇部市 宇部市教育委員会 宇部好楽協会 宇部日報社 FMきらら

●チケット
発売日

財団友の会先行予約：
2022年7月10日(日) 9:00 ~ 17:00
一般発売：
2022年7月16日(土) 9:00 ~

●プレイ
ガイド

宇部市文化会館
宇部市文化創造財団
チケットサービス



チケットWeb松竹(24時間受付)
チケットWeb松竹 

※親子券・車いす席・介助者の取扱いは、宇部市文化会館のみ
お問合せ = 宇部市文化創造財団 0836-35-3355

松竹特別巡業

一、中村獅童のHOWTOかぶき

中村獅童
中村蝶紫
澤村國矢

二、絵本あらしのよるに 一人語り

朗読 中村獅童

作◎きむらゆういち 絵◎あべ弘士／講談社刊



さわむらくにや 澤村國矢

なかむらちようし 中村蝶紫

なかむら しどう 中村獅童



令和四年度

製作 松竹

「歌舞伎」ならではの表現方法や、約束事を分かりやすくお話しするのはもちろんのこと、実際に歌舞伎俳優がメイクをし、衣裳をつける様子を、特別に舞台上にてご覧いただけます。今回は中村獅童が皆さまを、魅惑の世界にご案内いたします。

解説

絵本・童話作家のきむらゆういちの「あらしのよるに」は、北海道旭山動物園の飼育員であったあべ弘士による絵で、一九九四（平成六年）十月に発表されました。

嵐の夜に出会った狼のガスと山羊のメイが友情を育む様を描いたこの作品は、当初、一作で終わる予定でしたが、第六作まで続く長編となり、さらには特別編、完結編が出版されるほどの人気を博しました。また、映画、ミュージカル、歌舞伎にもなりましたが、この度は、一人語りの朗読劇として、映画と歌舞伎で狼のガスを演じた中村獅童が、新たな感動をお届けいたします。

あらすじ

激しい嵐に見舞われたある夜のこと。粗末な山小屋で、嵐を避けた狼と山羊が偶然に出会う。雨のため鼻も利かず、また、真つ暗闇のため、相手の匂いも顔も分からない中、二匹は言葉を交わす内、互いが似た者同士だと分かる。そして、嵐の翌日は晴れるであろうと、「あらしのよるに」を合言葉に翌日の再会を約束する……。

◆公演日程

11/9 水	神奈川県横浜市	桐蔭学園シンフォニーホール	<貸切>
10 木	兵庫県尼崎市	あましんアルカイックホール	06-6487-0910
12 土	香川県丸亀市	丸亀市綾歌総合文化会館(アイレックス)	0877-86-6800
13 日	山口県宇部市	宇部市渡辺翁記念会館	0836-35-3355

17 木	岡山県岡山市	岡山市立市民文化ホール (おかやま・歌舞伎・観る会)	086-232-9714
19 土	愛知県新城市	新城文化会館	0536-23-2122
20 日	福岡県春日市	春日市ふれあい文化センター	092-584-3366
22 火	滋賀県栗東市	栗東芸術文化会館さきら	077-551-1455
23 水	福井県敦賀市	敦賀市民文化センター	0770-25-5125